

熊本大学産業ナノマテリアル研究所 共同研究成果報告会

日時；2025年3月6日（木）13:55-17:25

会場；熊本大学工学部百周年記念館

<プログラム>

開会の辞 13:55 産業ナノマテリアル研究所 所長 伊田 進太郎

※セッション1 衝撃材料プロセッシング （司会；田中 茂）

報告1 14:00-14:20

「衝撃誘起状態変化が衝撃機械特性に及ぼす影響の評価」

川合 伸明*（防衛大学校）

報告2 14:20-14:40

「傾斜孔ポーラス銅管を用いた高発熱密度機器のガス冷却試験」

結城 和久*（山口東京理科大学）

報告3 14:40-15:00

「核融合炉用難接合材料を対象とした爆発圧接材の試作」

大野 直子*（横浜国立大学）

<休憩> 15:00-15:10

※セッション2 パルスパワー応用 （司会；勝木 淳）

報告4 15:10-15:30

「パルスパワーによる細胞膜を介した物質輸送制御」

猪原 武士（佐世保工業高等専門学校）、勝木 淳*（熊本大学）

報告5 15:30-15:50

「100MV/m級電界パルスによるDNA損傷の誘発」

猪原 哲*（佐賀大学）

報告6 15:50-16:10

「ダイヤモンド電極を用いた高温・高圧水中での電気化学センシング」

稻葉 優文*（九州大学）

<休憩> 16:10-16:20

※セッション3 ナノシート・ナノ素材創製・応用 （司会；伊田 進太郎）

報告7 16:20-16:40

「ナノシート自立膜および複合膜を基軸とする抗菌剤の開発」

鎌田 海*（長崎大学）

報告8 16:40-17:00

「酸化グラフェンの光学特性の解明」

谷口 貴章*（物質・材料研究機構）

報告9 17:00-17:20

「機能性酸化グラフェンの機械的除去加工への応用」

中西 義孝*（熊本大学）

閉会の辞 17:20 産業ナノマテリアル研究所 副所長 赤井 一郎

(*；発表者)